

業種 (番号 記入)	4	1製造業 2建設業 3卸売業 4小売業 5飲食業 6サービス業 7その他	主な取扱 商品・製品等	オリーブオイル、オリーブの新漬け、オリーブ茶				
資本金	500万円	年間 売上高	150万円	従業員数	常時雇用 役員(法人) 1人	パート 専従者 1人	創業 年月 (西暦)	2012年2月
指導日		主な指導項目						
1月28日(木)		オンラインによるオリーブ商品販売力強化						
2月22日(月)		オンラインによるオリーブ商品販売力強化						
指導 分類 (番号 記入)	16	1経営全般 2創業 3事業承継 4事業計画 5資金 6法律・特許等 7税務 8労務 9販路・取引 10開発・技術 11 IT・情報化 12生産・品質管理 13店舗・不動産 14記帳 15倒産防止 16その他( 支援課題の明確化 )						
相談 内容	オリーブ農園における自社ネットショップでの販売やSNSの活用についての相談							
相談時 における 課題・ 問題点 等	〇〇××オリーブオイルの販売強化については、今後、ネットショップをどのように変えていくのか、どのようにHPIに誘導するのか、SNS等の活用が不可欠となってくるが、専門知識が余れないため、よく理解されていない。							

## 指導概要(指導日毎)

1月28日(木)

事業内容や課題についてヒアリングを行ったうえで、対応策についての助言を行った。  
ヒアリング内容は下記のとおり。

- ・オリーブオイルの生産量は300~600本/年 現在栽培増やしている。
- ・目標は3年後に1000本生産。
- ・オリーブオイルの現在の販路
- ・伊勢丹は年間約70本、出品後すぐに売り切るとのこと。
- ・伊勢丹購入者から直販の問い合わせあり、代引きで対応している。
- ・昨年、容器を白いビンに切り替えた。
- ・谷中のオシオリーブ(古民家改装した商店)年間30~50本
- ・増産後の理想の販路として、
- ・伊勢丹100本、谷中50本、にの屋(〇〇観光協会)予約70本、まつり時に100本、義理の弟さん(小田原でパン屋経営)50本、松木農園とのコラボで11がつにフェスタ開催 100本、その他商工会イベント 50本、西友販売会 20本
- ・残りの400本程度をネットで売りたい
- ・現在のホームページは東京の制作会社に依頼した。
- ・担当者が変わってしまい更新できない状態になった。
- ・HPを切り替えて使えるようにしていきたい
- ・Facebook、インスタ→個人アカウントを持っている
- ・オイル絞リカスの活用を検討したい→商品化に向けては乾燥などの処理が必要

事前に確認した既存のHPの問題点を指摘した。

- ・〇〇オリーブ、〇〇××オリーブ、〇〇××オリーブオイル メインキーワードでヒットしない→サイト内にキーワードがないことが原因。
- ・タイトルが「神奈川県××町オリーブ | A農場」となっており、メインの商品ブランド名が記載されていない→〇〇××オリーブ | A農場 | などに変更すべきであることを助言した。
- ・HPへ誘導するための導線がなく、効果的な集客ができていないことを指摘した。

当社の課題は、〇〇××オリーブオイルの今後の生産量拡大に備えたオンラインによる販売体制の強化であることを共有し、次回に提案を行うことを約束した。

2月22日(月)

前回のヒアリング内容を基に販売体制強化に向けた提案を行った。

当社の課題解決にむけた具体的なアクションとして、まず下記の2点を挙げた。

1. ホームページのリニューアル
2. ネット販売までの導線設計

ホームページのリニューアルに関しては、サイトマップの提案やサイトの移転に際して対応が必要となる事項などをお伝えした。

(当日資料①)

HPの構築に必要な要素に関しては、奥様がオリーブソムリエをしているとのことで、味の違い等の特徴を言語化出来ること、写真は取材時などに色々とってもらったものがあるとのことで、自作でもHP制作できるJIMDOというツールを紹介した。

特定の商品の販売に有効なランディングページの活用についても解説を行った。

また、HP構築にかかる費用を賄うための補助金として、下記の2つを紹介した。

- 小規模事業者持続化補助金(~50万円 2/3、低感染リスク型ビジネス枠は~100万円 3/4)
- 事業再構築補助金(100万円~)

・SNS等を活用した販売促進の開始に向けたポイントの解説を行った。

(当日資料②)

## 今後の課題・専門家の意見、総括等

本質的な課題は農地確保ですが、短期的な解決は難しく、農業委員会への働きかけや、行政への働きかけが必要かと思われまます。

小規模事業者持続化補助金でHP/ECリニューアルを行う。

事業再構築補助金が活用し、体験農園事業を構築することなども視野に入れていくこととなった。